



1年生保護者会資料

- 【1】 学校の教育目標・学年目標
- 【2】 生活時程(別紙で配布)
- 【3】 日野第八小学校の約束について(別紙で配布)
- 【4】 1年生の心とからだ
- 【5】 1年生の学習について
- 【6】 年間行事(後日配布いたします)
- 【7】 お知らせとお願い
- 【8】 集金に関わること



【1】〈本校の教育目標〉

- 健康で たくましい子ども
- 美しい ゆたかな心の子ども
- ◎ 深く考え やりぬく子ども(重点)
- 力を合わせ はげみあう子ども



〈1年生の学年目標〉

- げんきな子ども
～友達と一緒に外で元気よく遊ぶ～
- やさしい子ども
～助け合って活動できる～
- 話をよく聞ける子ども
～話し手の顔を見てしっかりと聞く～
- だれとでもなかよくできる子ども
～一人でも多くの仲間をふやす～



【４】１年生の心とからだ

《大きな不安と緊張》

入学当初は、どの子も不安と緊張でかたくなっています。子供によっては、よい子になろうと、かなり自分をおさえていることもあります。

疲れがたまり、熱が出たり、吐いたりすることもあります。症状には出なくても、どの子も疲れているので、ご家庭では十分に休息をとるように心がけてください。

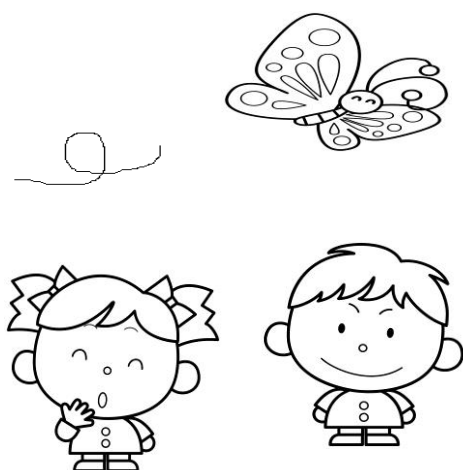
《人の役に立つ喜びの種を植えましょう》

子育てのとき、私たちは子供にしてほしいことやすべきことを、指示・命令で伝えることが多いようです。子供をきちんとふるまわせることに忙しく、自分自身がどう思うか、どう感じるかを伝えることは少ないようです。ところが、子供が共鳴し、共感して、自ら動きたくなるのは、『相手の思いや気持ちを聞き、納得できた時』です。

大人がどのように喜んでいるか、感謝しているかを伝えます。大人が感謝の気持ちを具体的に伝えていると、ふだんから自分の働きが大人の役に立っていることを知っている子供は、社会に出た時も人の役に立とうとします。

『人の役に立つ喜び』 この動機付けの種を植えることで、子供は健全なやる気を保つようになります。

何でも素直に学ぼうという気持ちがあるので、生活上の基本的なことも丁寧に伝えていきたいものです。



- ・ あいさつ
- ・ トイレ、排便
- ・ 早寝、早起き
- ・ 箸の持ち方
- ・ 着替え、服のたたみ方
- ・ 整理整頓
- ・ ひも結び
- ・ 紙折り
- ・ 雑巾の絞り方 など

《子供の思い、願い》

- ・ 友だちと仲良く遊びたい。
- ・ 勉強ができるようになりたい。
- ・ 愛されたい。認められたい。
- ・ 自分のことを大切にしてほしい。

など・・・

自己肯定感（自分が好き）という感情は、生きていく上で最も基本となるもので、存在することへの自信です。「愛すること」を教えられた子は自分を愛し肯定しているので、苦しいことがあっても強く生きられます。

うまくいかないときに、屈折した表れ方をすることもあります。一人一人の子供が発する危険信号をできるだけ早く察知し、原因をさぐって対処していくことが必要です。

《幼児から児童のからだへ》

じっとしていられなくてよく動くのが1年生です。

跳びはねる、走る、つかむ、握るなどの活動を多くして、運動能力を伸ばしたり、手や指の巧みさを磨いたりしていきます。指先を多く使うことは、脳の発達にも大きく役立ちます。また、全身の運動を活発にする中で、幼児から児童の体型へと成長していきます。

乳歯から永久歯へと替わっていく時期でもあります。

《言語の発達》

入学し、生活経験が広がると同時に、語彙が広がり言語能力が発達します。

「これなあに？」「どうして？」と、さかんに疑問を投げかけてきます。即答できなくても、一緒に考えたり、調べたり、ヒントをあげたりして、自分で確かめる力を伸ばしてあげることが必要です。

《自己中心的な時期》

大勢の友達の中で、自己主張をすることや、ぶつかり合うこともあります。その中で相手を意識し、自分を振り返ることができるようになってきます。言い分を十分に聞いてあげた上で、周りにも目を向けられるように声掛けをしていくことが大切です。

【５】１年生の学習について

※主なことがらについて、簡単に説明します。

〈国語〉

- したことや見たことを、順序を考えながら話す。
 - ・ 丁寧な言葉と普通の言葉の違いに気を付けて話す。
- 大事なことを落とさないように聞く。
 - ・ 話す人を見て、最後まできちんと聞く。
- 順序がわかるように書く。
 - ・ 助詞「は」「を」「へ」を正しく使う。
 - ・ 句読点（、。）やかぎ「」を使って書く。
- 場面の様子などに気付きながら読む。
- 読書をする。読み聞かせ、図書室の利用。
- 平仮名や片仮名・漢字（８０字）を正しく読み、バランスに気を付けて書く。



〈算数〉

- １００までの数について学習する。
 - ・ １００までの数を数え、書く。１０，２０，３０とまとめて数える。
 - ・ 数字の意味や大小、順序について
- たし算、ひき算の計算をする。
 - ・ 繰り上がり、繰り下がりなしの計算のしかた
 - ・ 繰り上がり、繰り下がりありの計算のしかた
- 身近にあるものの長さを比べ、「いくつぶん」など数で長さを表す。
- 身近にあるものの形から特徴をとらえたり、分類したりする。
- 時計を見て、時刻の読み方を学習する。

〈生活〉

- 次のような内容について、具体的な活動を通して自立への基礎を育てる。
 - 八小の地域に合った活動をしていく。
 - ・ 学校、家庭、地域の人々、公共物、公共施設にかかわる活動
 - ・ 身近な自然や動植物にかかわる活動
 - ・ 身の回りの自然や身近なものを使って遊びを楽しむ活動
 - ・ 自分の生活や成長を振り返り、自分を見つめる活動



〈音楽〉

- リズム遊びや身体表現をしながら楽しく歌ったり、聴いたりする。
 - けんぱんハーモニカや簡単な楽器を使って演奏をする。
- ※ 歌集「うたはともだち」は６年間使います。

＜図画工作＞

- 楽しく絵をかいたり、立体に表したりする。
- 身近な材料や扱いやすい用具を使い、手を働かせて表現する。
(粘土・厚紙・クレヨン・色鉛筆・はさみ・のりなど)
- 友達がかいたり、つくったりしたものを楽しく見る。
- ※ できあがった作品をほめてあげてください。
- ※ 空き箱などの廃材を材料として使用することがあります。ご家庭で準備をしていただくことがありますのでよろしくお願いします。

＜体育＞

- 道具を使った運動、かけっこ、おにごっこ、水遊び、ボール遊び、ゲームなどを通して、体を動かすことを楽しんだり、体力を養ったりする。
- だれとでも仲良くし、健康・安全に気を付けて運動をする。



＜道徳＞

- 学校の生活リズムに慣れ、基本的な生活習慣や規則的な行動が進んでできるようにしていく。
- 行ってよいことと悪いことの区別がしっかりと自覚でき、社会生活上のルールが身につくようにしていく。
- まわりの人々とのかかわりや動植物への思いやりなどを大切にする。
 - ☆ 規則正しい生活をする。
 - ☆ 良いと思うことを進んで行う。
 - ☆ 気持ちのよいあいさつ、言葉遣いなどを心がける。
 - ☆ 友達と仲良くし、助け合う。
 - ☆ 動植物にやさしい心で接する。
 - ☆ 生命を大切にする心をもつ。
 - ☆ 約束やきまりを守る。
 - ☆ 学校や学級の生活を楽しくする。

【 6 】 年間行事予定表

※ 後日配布します。

【 7 】お知らせとお願い

〈持ち物について〉

～ご協力お願いします～

- 1 どんな物にも、**必ず名前を書いて**ください。

※算数で「算数ブロック」を使用します。お手数ですが、ブロックの一つ一つにも記名をお願いします。シールの場合は上からセロハンテープを貼っていただくと、はがれにくくなります。

- 2 **絵の具セット**を使用します。

購入を希望される方は、後日配布されます封筒に代金を入れて提出してください。

～絵の具セットの内容～

- ・絵の具（ポリチューブで12色）
- ・パレット（大きめのもの）
- ・丸筆（大15号程度・小6号程度）
- ・仕切りのある水入れ（大きめのもの）
- ・雑巾（小さく薄めのもの）

←左記のものがひとつに入る**ケース**を用意してください。

- 3 **手提げ袋を1つ**、ご用意ください。図書の学習や、金曜日の持ち帰りなどに使います。これから用意する方は、袋類のひもを短めにしてください。

※ ひもが長いとフックにかけた時に床に引きずってしまいます。

※ カバンの持ち手は、肩やフックから落ちにくいものにしてください。



- 4 **掃除用の雑巾を2枚**、登校後、早めにご用意ください。

1枚は名前を書いてください。もう1枚は集めてみんなで使いますので、名前は書かないでください。（布に直接書く場合は、小さいと見えなくなってしまうので、大きめに書いてください。）



※雑巾のしぼり方をご家庭で練習しておいてください。

- 5 ふでばこの中に**定規**（折りたたみ式ではない15cm程度のもの）、名前ペンをご用意ください。

6 持ち帰るものについて

毎日持ち帰るもの	毎週持ち帰るもの	学期末に持ち帰るもの
筆箱・下敷き・連絡帳・連絡袋・ 自由帳・ハンカチ・ちり紙 給食セット その日の授業の教科書、ノートな ど	体育着 上履き 白衣（当番のみ）	防災頭巾 道具箱 鍵盤ハーモニカ 絵の具セット

※給食当番の白衣は、洗濯・アイロンをして、翌週月曜日に必ず持たせてください。

ボタンやひもがとれるなど、補修が必要な場合はご協力をお願いします。

※粘土・粘土板は一年間学級に置いておきます。

7 傘について

雨の日は、1年生にとって思わぬ大混乱となることがあります。以下の点にご配慮くださるようお願いいたします。

※傘の柄（持つところ）に大きく名前をつけてください。（ネームシール等を使用する場合にははがれやすいため、上からセロハンテープをはるとよいです。）

※レインコート・ランドセルカバー等の着脱の練習をしてください。

※ボタンやマジックテープで傘をまとめる練習をしてください。（傘立てに入れるときにまとめるように指導しています。）

※置き傘をお勧めします。折りたたみ傘にし、教室の自分のロッカーに入れておくようにします。（自分で使えるように練習をしておいてください。）記名もお願いします。

※雨の程度によって靴下やタオルを持たせてください。

8 持ち物をきちんと揃えましょう。

※忘れ物をすると、授業に集中できなかったり、授業に支障をきたしたりする場合があります。

※1学期の間は、学年だよりや時間割表を見て、お子さんと一緒に時間割をそろえたり、後で点検したりして、自分で翌日の準備をする習慣を身に付けさせてください。

※忘れ物を届けるときは、なるべく休み時間にしてください。

〈家庭学習について〉

毎日少しずつ出していきます。１０分程度でできる内容です。一緒に取り組みながら、えんぴつの持ち方や学習の定着を確認してください。机に向かう習慣も身に付きます。

〈水泳指導について〉

６月からは水泳指導が始まります。水泳指導のある日は健康状態を確認の上、プールカードに忘れずに体温の記載と押印をお願いします。記入もれ、印もれ及び忘れ物がある際は見学となります。ご理解とご協力をお願いします。水着については、後日販売日を設けたいと考えています。決まりましたらご案内いたします。

〈提出物について〉

- 1 提出物は、期限内に提出してください。
- 2 集金の際は、必ず集金日にお釣りのないようお願いします。

〈連絡帳について〉

- 1 欠席の際は、連絡帳にて ８時２５分までに連絡してください。
- 2 遅刻・早退の際は、保護者の方が教室まで送り迎えをお願いします。
- 3 家庭から担任に伝えたいことは、連絡帳にてお知らせください。
その際、連絡事項を書いたページの中を開いて、連絡袋に入れてください。
連絡帳を担任に提出する日には、お子さんに念を押しておいてください。
- 4 体育の時間の見学の場合も、連絡帳に記入してください。
- 5 学校からの配布物（おたより・各種プリント類）は、連絡袋に入れて持ち帰らせませす。下校後、お子さんから保護者の方に渡す習慣を付けさせてください。

〈衣服について〉

- 1 自分で脱ぎ着しやすい洋服を着せてください。
- 2 ハンカチ・ちり紙をいつも身に付けておくようにしてください。
※ なるべくポケットのある洋服を着るようにしてください。
※ ハンカチは、手を拭くためだけでなく、避難訓練やもしもの場合などに使うことがあります。



〈下校後の遊びについて〉

下校後の遊びは、一度家に帰って「どこで だれと 何時頃帰る」と確かめてから、遊びに行かせてください。

〈学校行事の写真申し込みについて〉

行事の写真は学校内に掲示しません。インターネットで写真を閲覧し、後日お配りする封筒にお金を入れてご購入ください。インターネットで閲覧できない方は、事務室に見本がありますので、そちらをご覧ください。

〈算数ブロック購入について〉

算数で「算数ブロック」を使用します。ご兄弟でお持ちの方は、それを使っても構いません。ご購入を希望される方は、後日集金のご案内をいたしますので、ご確認ください。

【 8 】 その他（集金・課題等について）

- ・学校再開後、予定表を学年で配布いたします。宿題や学習道具の準備をお願いします。
- ・学校再開後、体調不良等の理由により早退、遅刻をする場合は、保護者の方に付き添って頂きます。遅刻の場合は教室、早退の場合は教室または保健室等で、確実に引き渡しできるようによろしくお願いいたします。
- ・忘れ物で学校に取りに来る場合は、平日は16時45分までとなっております。土日祝日は取りに来ることができません。
- ・学校再開後、欠席等の連絡は連絡帳をお願いします。連絡帳を提出される場合は、お子さんに必ず提出することをお伝えください。1年生時同様、書いた面を表にして連絡袋に入れてください。また、欠席した場合に届ける子の学年・クラスを書き換えてください。

〈課題について〉

- ① 自分の名前をひらがなで書く練習
- ② 数字の1～10を正しく書く練習
- ③ 鉛筆を正しく持ち、線をなぞる練習
- ④ 国語の教科書の音読。（ひらがなを書くよりも、読む方が個人の学習として進めやすいと思います。もちろん、国語の教科書以外の絵本などでもOKです。）
- ⑤ ご家庭でのお手伝い
- ⑥ その他（インターネットで「文部科学省 家庭学習」と検索すると参考になるプリント等が掲載されていますので、ご活用ください。）

※ 集金は、学校再開後に集めますのでよろしくお願いします。

集金について

・ひらがな練習帳	¥380
・計算ドリル	¥340
・計算ドリルノート	¥180
・けんぱんハーモニカ練習帳	¥280
・歌はともだち	¥370
・掲示ホルダー	¥90
・植物図鑑	¥430
・昆虫図鑑	¥430
・国語テスト	¥280
・算数テスト	¥270
・国語ノート	¥150
・算数ノート	¥150

合計 ¥3350

1年間、どうぞよろしくお願いします。

